

～4人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



# 町政を問う

一般質問

## 12月定例会

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議員	質問事項	ページ
佐藤 定男	第5次国見町振興計画（平成28年度～32年度）の進捗状況は	7
松浦 和子	人口減少対策に向けた事業を展開しているが、その成果を伺う	8
村上 一	震災後の防災計画はどのように見直されたのか	9
浅野 富男	地域経済活性化について今後の計画は	10

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<http://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/gikai/>]

国見町議会ホームページ → 会議録検索 → 会議録検索システム → 会議録検索システムへ

# Q 第5次国見町振興計画(平成28年度～32年度)の進捗状況は

## A 概ね順調である。達成に向けてより具体的に政策を実行していく

**問** 里山・森林保全事業において耕作放棄地を10%減少させる」とあるが現状は。

**産業振興課 課長** 平成26年度は60鈔あったが、29年度は53・7鈔(目標54鈔)である。

**問** 国際人としての学びの場の提供や、国際的に活躍できる人材の育成について問う。目標値として

**学校教育課 課長** ジョンの中で英語の教育に力を入れていく。留学の実績はないが、英検5級～準2級の資格保持率は45%で年々増加している。その中でも準2級においては平成29年度に11人合格している。

**若者交流事業** 年部の「スマイル国見若人の会」と連携し、出会いと交流の場づくりに取り組むとしている。婚活支援も行っているが結婚成立数は。

**問** 若者交流事業として商工会青年部の「スマイル国見若人の会」と連携し、出会いと交流の場づくりに取り組むとしている。婚活支援も行っているが結婚成立数は。

**保健福祉課 課長** この会を通じて結婚に至ったのは1組である。結婚世話やき人は15人おり、月1回の定

例会などで情報の共有を図っている。

**問** 交流の拠点「道の駅」が昨年5月にグランドオープンした。開場以来多くの人で賑わいを見せているが経営は立上げ状況である。

**まちづくり交流課 課長** 平成29年度3月期の決算は約5000万円の赤字決算となった。今年度上半期の経常利益は86万円の赤字見込みで大幅に改善できている。現在の経営努力を継続し強化することで目標に近づけられるよう指導していきたい。

**問** 廃校活用の事業として旧小坂小の「こさかふるさと館」と旧大木戸小の「あつかし歴史館」がある。現在の活動内容と利用者数を伺う。

**保健福祉課 課長** こさかふるさと館は平成27年の開館以降毎年2000人以上(延べ人数)が利用している。スポーツから文化活動まで幅広く団体や個人に利用されており、地域の拠点として大きな役割を果たしている。

心のよりどころとして大切に利用されている。

**問** 現時点での第5次振興計画の全体の評価と計画達成に向けての決意を伺う。

**町長** 概ね順調であると考えている。観光・物産、教育振興等は確かな実績を挙げてきた。今後は、農業の担い手の問題や、移住・定住対策、空き家対策などをより具体化したい。また、交流・連携、子育て支援、健康づくりなどについても、より具体的に政策を実行していきたい。



佐藤定男議員

に至ったのは1組である。結婚世話やき人は15人おり、月1回の定

の方と連携し端午の節句や七夕などのイベントを開催し、地区の核、